

## 3-ii. スクールカウンセラーからみた課題

### ③ 学校と地域精神保健資源をICTネットワークでつなぐ

#### 横糸 理絵

東邦大学医療センター大森病院 臨床心理士

#### 相談機会の均てん化

学校現場で地域精神保健資源を利用したい時に、なかなかうまく利用できないことも多いのではないだろうか。学校としては、児童・生徒が医療機関を受診したほうがよいと感じるが、保護者の忙しさや、医療機関へのハードルの高さ、保護者の理解を得ることの難しさといった現状があり、受診につながらないことがある。また、過疎地域や島嶼など、そもそも学校の地域に適切な医療機関がない場合なども、地域精神保健資源を利用することは難しい。

筆者は離島でのスクールカウンセラーの経験があるが、その島には教育センター、児童相談所、保健所、精神保健の医療機関等の機関はなかった。内地（本土）の機関を紹介するが、内地へはアクセスが悪いこともあり、なかなかハードルが高く、つながったとしても継続的な相談は難しい状況であった。ゆえに、家庭や学校で困った状態を抱え込んでしまうこともあった。そこで、学校と地域精神保健資源をICTネットワークでつなぐ試みについて、筆者の島でのスクールカウンセラーの経験も踏まえ、述べたいと思う。

#### 距離を0にする相談システム

メール相談や掲示板相談で精神保健の専門家に相談できるシステムは、時間の指定なく利用でき、忙しい保護者や教員でも利用しやすい。また、島嶼や遠隔地では地域に適切な医療機関がないことも多く、医療機関への受診のハードルが高い。メール相談や掲示板相談であれば、受診するべきかどうかの相談ができたり、軽い症状であれば受診せずにメール等で相談を済ませることができる。匿名性も保てるので、より気軽に相談することができるだろう。また、掲示板相談では、他の閲覧者が似たような相談内容の書き込みを見て、情報を集めることにも繋がる。

ネット会議システムは、インターネットが繋がり、パソコンやスマホが使える場所であれば、どこにいても相談することができ、ケースカンファレンスといった会議に出席することができる。島嶼や遠隔地では、継続的に医療機関に通うことが難しいので、児童・生徒の様子を画面を通して、専門家

にみてもらうことができる。

## ICT相談の課題

しかしながら、一度も実際に児童・生徒の様子をみてもらわずに、ICTネットワークだけで相談するのは、保護者や教員にとって不安が大きいこともあるだろう。その場合、一度は医療機関で受診し、対面で児童・生徒の状態をしっかりとみてもらってから、その後の相談はネット会議システムで行うという使い方もできる。また、教員と医療機関で児童・生徒の情報交換を行ったり、今後の対応方針などを協議することもできる。医療機関だけでなく、保健所や教育センター等の関係機関と連携して支援を行っていく場合にも、ケースカンファレンスをネット上で行えるのは、島嶼や遠隔地のみならず、どの場所でも効率的である。カンファレンスで使う資料や支援に関する情報を限られた人だけが見れるように、ネット上で共有することができるとさらにスムーズな連携に繋がるだろう。

もう一つの課題は、個人情報の保護に関することだろう。ICTネットワークで情報を共有しやすくなった分、個人情報の保護について配慮が必要である。ネット会議システムでは、背景や周囲の状況が映りこむことや、周囲の音を拾ってしまうこと、音がもれて会議の内容が周囲に聞こえてしまうことが考えられるので、実施する場所にも配慮が必要である。また、掲示板相談では個人情報を書き込まないように注意喚起が必要である。教育現場と医療機関とで守秘義務に対する認識の差もあると思われるので、お互いにすり合わせ、確認することが大切である。

## 求められる人材育成

学校と地域精神保健資源をつなぐICTネットワークについて述べてきたが、ICTネットワークを円滑に運用するためには、コーディネーターの役割が必要となってくる。情報を取りまとめ、学校や保護者、児童・生徒が困っていることについて事情を聞きとり、状況を整理して、医師、看護師、精神保健福祉士、保健師、臨床心理士等の専門家に適切につなぐ。こういった連絡調整を行う精神保健福祉士や臨床心理士等をコーディネーターとして医療機関等に配置することで、窓口を一本化することで、学校と地域精神保健資源をより密につなぐことができる。また、学校側にも情報を取りまとめる担当者を決めておくと、よりスムーズな連携がとれるだろう。

ICTネットワークを運用するにあたり、コーディネーターの配置や個人情報の取り扱いといった課題もあるが、地域精神保健福祉の現場と教育現場が協力して課題をクリアしていき、児童・生徒の精神保健福祉向上のためにICTネットワークを積極的に活用してもらいたい。